

松井文庫 冊子体文書
目録調査および作成

報告書

平成20年3月21日
熊本大学附属図書館
古文書勉強会

1. 松井文庫冊子体文書 目録調査および作成とは？

熊本大学附属図書館所蔵の貴重資料である松井文庫* 「冊子体文書」は、これまでガリ版刷りによる暫定的な目録（以下、「暫定版」とする）は存在していたが、正式な目録は作られておらず、本格的な確認調査が待たれていた。

平成17年度、正式な目録へ着手が決定した。そこで、17年度から19年度までの3年間で、現物調査、編集作業、図書館HPに目録公開と、一連の作業を計画し実施した。これは、その報告書である。

*松井文庫： 出典-図書館HP

八代市の松井明之氏旧蔵の近世藩政史料及び典籍類。

細川家の城代家老として豊後統治時代から明治初年までの松井家史料は、細川家の「北岡文庫」と相俟って肥後藩政史研究上貴重なものであり、次の4つにわけられる。

第一 冊子体文書（日記類・記録類・文書類）

第二 一紙文書（書状類・証書類（現在調査中））

第三 伝習堂本（八代の文学稽古所「伝習堂」旧蔵の典籍）

第四 貴重書（特殊古写本類）

2. 現物調査 --平成17～18年度に実施--

2. 1 調査対象

冊子体文書 約2,500冊

2. 2 調査員

熊本大学附属図書館・古文書勉強会* メンバー8名で開始。途中、人事異動によるメンバー交代もあり、現物調査では計12名が、続く編集作業では1名の合計13名が携わった。目録調査作成を担当したメンバーの詳細は次頁に記載。

*古文書勉強会： 図書館職員有志による勉強会。

川口熊本大学客員教授の指導のもと、月に2回、古文書を学んでいる。

平成20年3月現在、会員は11名。

2. 3 現物調査

現物調査に先立って暫定版をExcel表に入力し、作業時のデータシートを作成した。

現物調査（作業の実際は<資料1>を参照）は、図書館業務の傍らでの作業であったため、通常業務の負担とならぬように設定した。作業は2名一組でローテーションとし、作業日は週2回、月あたり8回程を実施した。メンバー個人では、月2回程の調査担当となった。作業時間は1回につき約1時間。解読や判断に迷った場合は作業後、川口客員教授の指導をあおいた。

第1期調査 平成17年 9月 8日（木）～18年 3月 7日（火）全 42回

第2期調査 平成18年 9月 5日（火）～18年11月 2日（木）全 14回

以上の結果、No. 1～2521の調査が完了した。暫定版では、No. 2429迄であったので、92件が新規追加となった。

なお、第1期および第2期の現物調査完了後はそれぞれ、各自が作業データシートを元に、Excel表の訂正や注記事項の追加等、入力作業を行った。

3. 編集作業 --平成19年度に実施--

現物調査の結果出来たExcel表を目録データとするべく編集作業を行った。
Excel表全データの再点検で、もれていたデータは追加し、校正・編集、さらに
マイクロフィルム所蔵データおよび翻刻資料データの付与*を行った。

*マイクロフィルム所蔵データおよび翻刻資料データの付与：

松井文庫冊子体については、八代市によるマイクロフィルム撮影が多年にわたり行われてきた。撮影されたマイクロフィルムは本学の図書館にも寄贈で残されているので、これら文書は、マイクロフィルムにて利用を供することが出来る。また、文書によっては翻刻資料が刊行されている場合もある。目録データには、これら2つの状況も記載した。

4. 図書館HPへ目録公開

編集作業が完了した目録データは、平成20年2月5日から図書館HPに掲載され、公開となった。

<http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/matsui/> 参照 <資料2>

5. 作業を終えて

現物調査では、傷みが目立つ文書類も存在することがわかった。状態としては虫損が一番多く、なかには開くことさえ出来ない文書もあった。その他、水ぬれによるシミや表紙の破損等もあり、特記すべき状態は目録の「注記」に記載している。将来的には、虫損文書への裏打ち等、補修対策も必要であろう。

謝 辞

古文書勉強会で古文書を多少なりとも学んではいけるものの、専門家ではない私たち図書館職員をお導き下さり何度も相談に応じていただいた、川口熊本大学客員教授と、図書館HPへの目録公開にあたって掲載にご尽力いただいた、浦田図書課副課長のお二人へ、深く感謝を申し上げます。

現物調査および編集に携わった古文書勉強会メンバー

現物調査は、中央館勤務のメンバーが担当、人事異動で交代あり

現物調査 平成17年度： イ組「北野・田川」、ロ組「岡崎・坂崎」、
ハ組「樋口・大倉」、二組「川内野・後藤」

平成18年度： イ組「北野・岩岡」、ロ組「岡崎・杉本」、
ハ組「濱崎・笠」、二組「川内野・後藤」
下線部は人事異動によるメンバー交代

編集作業 平成19年度： 永村

現物調査 --- 作業の実際

冊子体文書



ガリ版刷りの暫定版目録表紙



処理の流れ——文書番号 No. 1 を例に

現物(A) 冊子体文書 No. 1



区 分	文 書
1	豊後国速見郡之内木村付城付知行分目録
2	検地帳
3	規矩郡へ中国より走来男女付立之御帳

暫定版から データシート(B)を作成

No. 1: 豊後国速見郡之内木村付城付知行分目録

① 現物 (A) とデータシート (B) を照合し、訂正箇所があれば記入
No. 1 の場合、訂正が 2 箇所あった。

現物 (A) : 豊後国速見郡之内木村付城付知行分目録
 データシート(B): 豊後国速見郡之内木村付城付知行分目録
 城

② データシート (B) を見て Excel 表へ入力
正しいデータ: 豊後国速見郡之内木村付城付知行分目録

③ Excel 表を校正・編集し、目録データ完成へ
--> 公開された目録は <資料 2 >

図書館HPから



松井文庫目録 第一 冊子体(1) - Mozilla Firefox

http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/matsui/mokuroku0101.html

松井文庫目録 第一 冊子体文書

番号	文書名	元号・年など	注記	マイクロフィルム		個別資料
				リール番号・コマ数	備考	
0001	豊後国速見郡之内木付城付知行分目録	慶長6年		81(1)-30		
0002	検地帳	慶長17年		81(2)-33		
0003	規矩郡へ中国より走來男女付立之御帳	慶長6年～寛永6年		81(3)-60		
0004	規矩郡附江筑前より出来人改御帳	慶長6年～寛永7年		81(4)-19		
0005	御蔵納之内田畑物成目録 三上勘左衛門御代官所	元和元年		81(5)-9		
0006	内記様御領分より内膳正領分へ走參候御百姓改帳	元和元年		81(6)-20		
0007	賀藤肥後守様御領分江國東へ走越居申御百姓改帳	寛永6年		81(7)-5		
0008	築城郡他國江走り口居申者他國より御國江參居申者御改之御帳	寛永6年		81(8)-5		
0009	國東郡御入国以來走申御百姓行衛不知分之御帳	寛永6年		81(9)-25		
0010	速見郡之内木付廻、家付、人付、牛馬、御改帳	慶長16年		81(10)-46		
0011	速見郡由布院之内家并人付牛馬之帳	慶長16年		81(11)-56		
0012	速見郡之内横灘四ヶ村家付人付牛馬御改帳	慶長16年		81(12)-16		
0013	宇佐郡へ竹中采女正殿御領分江走居申御百姓御改之帳	寛永6年		81(13)-5		
0014	速見郡之内木付廻家付人付牛馬御改帳	慶長16年		81(14)-52		
0015	速見郡之内由布院後藤与三右衛門殿御代官所	慶長16年		81(15)-10		
0016	速見郡之内下八坂家付之帳	慶長16年		81(16)-18		
0017	速見郡之内由布院村々家付人付牛馬御改帳	慶長16年		81(17)-110		
0018	速見郡由布院之内後藤与三右衛門殿御代官人所付帳	慶長14年		81(18)-28		
0019	速見郡由布院之内村々家付人付御改帳	慶長14年		82(1)-48		
0020	速見郡之内由布院後藤与三右衛門殿御代官所家并人付之帳	慶長16年		82(2)-55		
0021	速見郡由布院之内並柳村田島新地開御帳	慶長15年		82(3)-59		
0022	速見郡之内由布院新地開之御帳	慶長15年		82(4)-20		
0023	速見之内由布院之内田島永新新地之御帳	慶長15年		82(5)-36		